

ハンドリフトを 関商工高に贈る

足立シートと岐阜信金

テント倉庫などの設計・製造・施工などを手がける足立シート(関市倉知)と岐阜信用金庫は、関商工高校(同市桐ヶ丘)に、ハンドフォークリフト1台を寄贈した。

発行額の0・1%に当たる金額を、発行企業の意向を踏まえて寄付する「ぎふ

しんSDGs私募債(地域創生型)」を活用。重量物



ハンドフォークリフトを寄贈し、近本彰校長に目録を手渡す神原健一社長(左)と関市桐ヶ丘、関商工高校

でも安全に移動できる機器で、建設工学科の生徒が授業や部活動で使う。

同社の神原健一社長や同金庫価値創造本部の黒川達也推進役らが同校を訪れ、近本彰校長に目録を手渡した。神原社長は「今後を担う若い人を応援したい」と話し、生徒代表の同科2年織部直宏さんが「重たい物が運べるようになり、今後活用したい」と感謝を述べた。(高橋友基)